



# MIDOSUJI / NAGAHORI / REPORT 号外 新年号

発行：NPO 法人 御堂筋・長堀 21 世紀の会 / 発行人：成松 孝 / 連絡先：TEL06-6241-0505 / mail：npong21@hyper.ocn.ne.jp

## 2014 年新年互礼会開催

1月24日（金）於・ホテル日航大阪

# 御堂筋から大阪を変える!! 「おしゃれな大人の散歩まち」

提言すること 10 余年

「やっと大阪市が動いた。今年こそ御堂筋フラッシュアップ 実現の年」と、

成松理事長、互礼会で新年度方針発表

\*

昨年秋、名称変更に踏み切り、まちづくりの照準をしっかりと御堂筋に据えて数ヶ月、早くもその方向性が間違っていなかったことを確認できる新年のスタートになりました。

当会は、十数年来、御堂筋を軸として街づくりの提言を続けてきましたが、これを再々ブラッシュアップし、新年早々「御堂筋再生案」のパースを完成し、互礼会席上で発表しました。

折しも、1月10日、大阪市は「御堂筋デザインガイドライン」を発表し、御堂筋の将来ビジョンを

**大阪の伝統と革新が生み出す世界的フランドストリート**  
～歩いて楽しむ、24時間稼働する多機能エリアへ～

と、決めました。

成松理事長は、年頭挨拶の中で、「10 余年来、我々は《御堂筋の活性⇒大阪の発展⇒日本の飛躍》を主張し、御堂筋を歩いて楽しい人間中心の道にしよう。そのために側道の歩道化とゆとり空間への利活用を主張し続けてきました。今や時期は「天の理」。今年度は、御堂筋再生案の具現化と会員増強を活動の2大柱に、力を合わせて頑張りましょう」と、力強く所信表明しました。



### シャンパンで乾杯!

乾杯のご発声は大阪市会議員の村上満由先生。「御堂筋は大きなポテンシャルを秘めた大阪のシンボル。今回、提案された《御堂筋再生案（パーズ）》は素晴らしい。これが実現すれば、御堂筋は、シャンゼリゼを超える道路になるでしょう。期待しています」と、エールをいただきました。



世界遺産・富士山

今年のデザートプレート

テーマは「**富士の四季**」

今年も新年互礼会は、お茶とデザートの茶話会型式。今年のテーマは《富士の四季》。会員交流部会の大島弥生さんは「昨年、世界遺産に登録された富士山の四季をテーマに、ホテル日航大阪さんに制作してもらいました」と、説明。

ピンクのお山に雪を被った新春の富士、桜の季節、真夏の太陽、そして紅葉と落葉の富士山の四季は、清楚な中に華やかな装いの1日限りの「イヤプレート」になりました。